

ビジネス

夢実現に向けての創業考

シリーズ企画

創業(独立・開業・起業)講座 vol.3

このコーナーでは独立心旺盛な読者向けに創業(独立・開業・起業)のポイント、各種団体のご協力でシリーズで紹介します。

第3回 成功するために必要な15の起業力

その① 行動力
チャンスの神様は前髪しかない

(近藤修司:4画面思考より)

成功する企業家には共通する「起業力」があることがわかります。チャンスが訪れた時に、瞬時に判断して、その前髪をつかむこと。チャンスの神様は後ろ髪がないので、通り過ぎてしまったら、つかむことができないと言われていいます。

「ネットワーク=フットワーク」です。行動の伴わない人は、商機を失うだけでなく、大切なネットワークがいつまでも身近な人だけになってしまいます。人に宣言をしまえば、やらざるを得なくなります。有言実行でいきましょう。行動すれば何か必ず得られます。

- 思ったら、すぐ行動
- 行動記録作成
- 有言実行
- 迷ったらやる

◆4画面でみる行動力のつけ方

【例】起業しようとしているのですが、競合他社との差別化をしていれないとだめだと感じています。今は、起業準備中で、時間やお金の余裕がないというジレンマの中にいます。



成功している起業家

「考えるより行動、行動しながら考える」という人が多く、「時間が、お金が…」とは言いません。ともかく「!」と感じたら行動しています。

●次回は「プラス思考力」です。

(取材協力・熊本商工会議所)

創業(独立・開業・起業)支援シリーズ 実践者インタビュー②

「故郷の産品を分かりやすく、多くの人に伝えたい」

乳菓子屋(ちちがしや)



店主 佐藤 憲史郎さん(32歳) 多くの人に伝えられないかと考えて、プリン専門店をスタートしました」と、さわやかな笑顔で語りかける佐藤憲史郎さん。

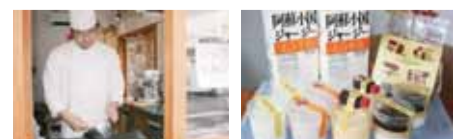
熊本市電の味噌天神駅前、プリン専門店「乳菓子屋」を運営する佐藤さんは08年2月に同店をオープン。それまで、福岡の有名店でパティシエとして働いていたという佐藤さん。元々、調理師として仕事をしながら、ケーキづくりと出会い、お客さんを笑顔にするスイーツの魅力に惹かれ、「いつか、自分の店を持ちたい」と独立開業を決意したという。とくにこだわったのは商品づくり。ジャージー牛乳の濃厚な味わいをそのままに、大人から子どもまで食べやすく、手に取りやすい、やわらかな手作りプリンを考案。「地産地消と完全無添加にこだわった体にも優しいプリンを目指しました」と話す。材料の仕入れや店づくりには「多くの友人の協力があつて開店にこぎ着けました」という佐藤さん。開店から2年が経ち、30代~50代

の女性をはじめ、学生や子どもまで多くのファンも増え、とくに同店オリジナルの「練りもちプリン」は人気商品になっている。

子どもの頃に感じたワクワク感を——移動販売車で熊本を元気に

また同店ではさまざまな場所で同店のプリンを提供できるよう、移動販売車の「乳菓子車」をスタート。ショッピングセンターの一角など、各地に出展している。こうした活動を続ける中で、「お祭りの出店のような感覚で、子供の頃のワクワク感を感じられる移動販売のお店で熊本を元気にしたい」と、県内の移動販売車が集まる「IDO(アイドゥー)熊本」をスタート。県内各地で開かれるイベントに協力出店し、5月15日には5店が集まって新市街での出店を予定するなど意欲的に取り組んでいる。

「多くのお客さまに喜んでもらえるために、頑張った分だけ、自分に返ってくる。それを感じられる時が独立して良かったと感じるときですね」と語る佐藤さん。今後はケーキ店の出店なども視野に、さまざまなことに意欲的な挑戦を続けている。



店内でプリンづくりをする佐藤さん 女性にも人気の手づくりプリン 熊本市大江5丁目 ☎096-364-8889



くま経プレス編集部 おすすめの1冊

「独立開業のしくみが1週間でわかる本」

(ダイヤモンド社・高橋英明著・新居智臣著)

解説

半分程度が図解で、内容は広範囲に及び、どの内容も概要レベルですが、創業を考える最初の1冊としてはお勧めできます。

くまもとテクノ産業財団 起業化・創業相談窓口

TEL096-289-2438

熊本市経営支援課内 熊本市中小企業経営サポートプラザ

TEL096-325-2485

熊本商工会議所 中小企業相談部

TEL096-354-6688(代)

税理士 新田の

「学ぶ!独立・起業」vol.1

テーマ: 動機×覚悟+環境



【プロフィール】
税理士法人 新田事務所代表
税理士・CFP。1972年生。熊本市出身。大学卒業後、広告代理店に勤務。一念発起、方向転換し、2005年に税理士試験合格。元氣な熊本を実現するために起業家の独立支援、フォローに力を注いでいる。

起業した者の6割が1年後生き残り、10年後には1割しか同じ事業を継続できないというデータがあります。起業自体は決して難しいことではありません。データから見て分かるように存続することが難しいのです。

「学ぶ!独立・起業」では、独立起業のヒントだけでなく、永年にわたり事業が存続していくためのヒントを連載していきたいと思えます。

第1回目は、独立起業のスタートを切るうえで大切なものを次のようにあらわしてみました。「動機×覚悟+環境」です。動機とは、「私は、~だから~のために独立起業する。」の~の部分です。この大切な軸は、ピンチを乗り越えるときの大きな武器になるはず。逆に弱いと起業後に起こる困難を乗り越えることができません。紙に何度も

何度も書き出して反芻してみてください。次に独立後の困難に立向かう覚悟。覚悟が強いほど先程の動機が強固なものとなります。私自身、会社員時代に抱いていた想像よりはるかにまして覚悟があるものと痛感しています。

最後に環境。環境は個々の置かれている環境や進出しようとする事業の環境、経済や家庭の環境、人脈などが挙げられます。環境は足し算。良い環境であれば有利ですが、あくまでもプラスアルファと位置付けます。動機と覚悟が強固なものになり、そして、環境が整ったときに独立起業のためのスタートを切りましょう。大切なのは順番です。先に開業資金や経営戦略などを考えるのではなく、まずはここからスタートすることが肝要です。